

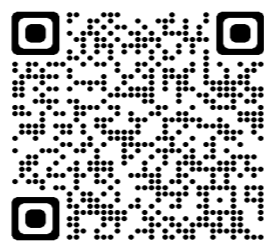
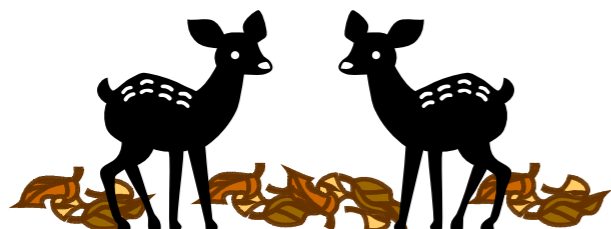
「誰かを支えるあなたも支える」11月は、ケアラー月間です

ケアラーとは、家族などの身近な人に対して、無償で介護、看護、日常生活上のお世話や援助をしている方です。

単身世帯の増加や核家族化の進行など、家族構成が大きく変わりつつあります。一方、社会においては「家族が介護するのは当たり前」といった考え方が根強く存在しています。そのため、ケアラーが孤立し、悩みを周囲に相談できない状況となっています。ケアラーが孤立することのないように、誰もがケアラー支援の必要性などを理解し、社会全体で見守り、支えていくことが必要です。

埼玉県では11月を「ケアラー月間」と定め、集中的な広報啓発に取り組んでいます。

※詳しくは埼玉県ホームページ(右記QRコード)をご覧ください。



生活にお困りの世帯へ子ども服をお届け「衣類バンク事業」

衣類バンク事業では、地域の皆様へ子ども服の寄付を呼びかけ、集めた衣類を、県内で生活にお困りの世帯へ無償でお届けする取り組みを行っています。50cm~160cm程度のTシャツ、ズボン、肌着等にお困りの方はぜひ下記事務局までお問い合わせください。

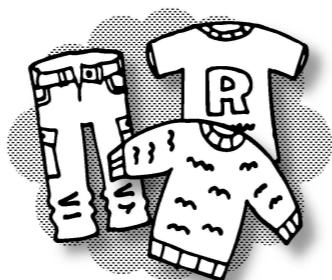
また、衣類の寄付についても広く募集しています。新品又は未使用品同等の子ども服がございましたら、ぜひご協力をお願いいたします。

※新品又は未使用品同等の衣類を集めておりますが、一部中古品がございます。

※関係機関からのお申込みも可能です。

支援の利用方法、寄付について等、詳しくはホームページ(https://safety.fukushi-saitama.or.jp/project03_1.html)をご覧ください。

動画でも衣類バンク事業を紹介しています(右記QRコード参照)



【連絡先等】

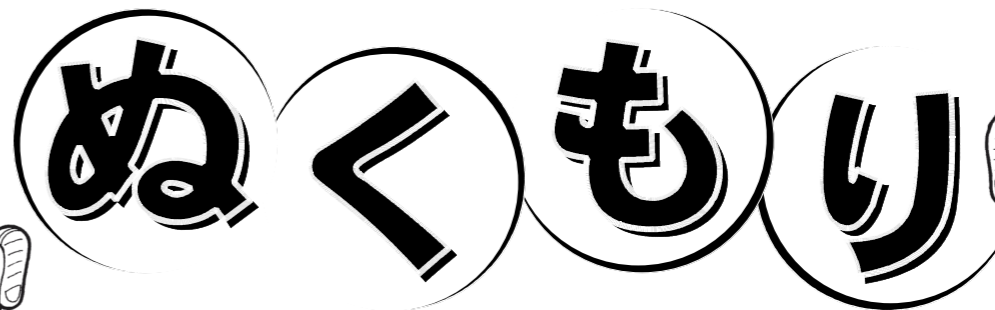
★利用したい方

社会福祉法人埼玉県社会福祉協議会
生活支援部 生活支援課 衣類バンク担当(事務局)
TEL: 048-822-1249

★寄付したい方

近隣実施施設: 多機能型事業所ひだまり(吉川市川藤14-1)
TEL: 048-999-6853
※「衣類バンクの寄付について」とお伝えください。

市民活動・ボランティア情報紙



ボランティア スマイルリレー

貴重な自然を守り、残したい!!

綾瀬川に沿った八潮市側、浮塚地区との境近くにある大曾根ビオトープをご存じですか?

冬になると200羽近くの渡り鳥たちが集まっていた沼で、貴重な自然が残っていたその場所は会社の所有地でした。そこを国に買い取ってもらい、何とか残そうという運動が地域の人たちも加わり展開され、今のビオトープとなりました。

それから20年あまりが過ぎようとしている現在、草木の生育はたくましく、綾瀬川と繋がる二つの池の水質も悪化しています。守る会メンバーたちは「動植物にとって好ましい場所にして残したい」と月2回日曜に活動しています。

今年も昨年に続き、支援団体の応援で池の水質改善のかいほり(池や沼の水をくみ出して泥さらいをすること)大作業を、11月23日(水・祝)9:00~12:00に実施します。当日の参加者を大募集しています!!守る会メンバーも大募集中です。楽しく自然保護活動をしてみませんか?

ボランティアで
つながる
地域の“輪”



大曾根の湿地
ビオトープを守る会

と だか ふみこ
戸 高 富美子 さん

【編集・発行】

社会福祉法人 八潮市社会福祉協議会
八潮市ボランティアセンター

〒340-0802
八潮市大字鶴ヶ曾根414-1
八潮市身体障害者福祉センターやすらぎ内

TEL 048-995-3636
FAX 048-995-5287
ホームページ
<https://yashio-shakyo.jp/>



「ぬくもり」は、市内公共施設、小・中・高等学校などの協力により、各施設の窓口に設置しています。